

平成22年度

主要施策の成果説明書

うるま市

平成22年度 主要施策の成果説明書

目 次

1 人と自然にやさしい基盤と環境を育てます	・ ・ ・ ・	1
2 郷土に誇りを持ち、明日のうるま市を支える人を育てます	・ ・ ・ ・	19
3 うるま市の魅力を生かした産業を育てます	・ ・ ・ ・	35
4 誰もが健康で、互いに助け合える地域を育てます	・ ・ ・ ・	45
5 市民とともに考え、築き上げるまちを育てます	・ ・ ・ ・	59

1 人と自然にやさしい基盤と環境を育てます

- 地域特性に応じた活力のある計画的なまちづくりの推進
- 利便性の高い交通・情報ネットワークの充実
- 賑わいのある魅力的な市街地の形成
- 快適で持続可能な生活環境づくりの推進
- 水と緑にあふれた、安全で潤いあるまちづくりの推進

【平成22年度主要施策成果説明書】

○地域特性に応じた活力のある計画的なまちづくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 企画部 企画課】 東海岸開発基本計画策定事業	4,720	3,000			1,720	与那城屋慶名・藪地島を中心とした東海岸開発基本計画を策定した。 ・委託料：4,720千円 ・旧与那城町で策定された東海岸開発構想の再検証 ・基本計画の取りまとめ及び計画書印刷・製本(200部印刷)

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 都市計画部 都市計画課】 石川西線道路改築事業 〃(平成21年度繰越)	7,226 253,102	4,061 201,901	3,000 48,000		165 3,201	主要幹線である国道329号線と県道6号線を連結させることにより、中心市街地への都市機能の誘導と、機能的な道路網の形成を図った。 ・委託料： 1,642千円 ・工事費： 104,003千円 ・用地費： 42,536千円 ・補償費： 111,537千円 ・事務費： 609千円
安慶名4区線道路改築事業 〃(平成21年度繰越)	227,442 82,110	181,874 65,674	43,200 15,600		2,368 836	安慶名4区線を整備し、安慶名再開発事業の道路整備区間と連結することにより、中心市街地の活性化及び住環境の改善に向けた都市基盤整備を行った。 ・委託料： 3,743千円 ・工事費： 6,349千円 ・用地費： 67,128千円 ・補償費： 232,330千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
長寿命化修繕計画策定事業	2,100	1,100			1,000	橋梁を点検補修することにより、橋梁の長寿命化及び、歩行者、通行車両の安全確保が図られる。 (道路局交付金) 橋梁長寿命化計画策定一式 補助率:80%
川崎ルーシー河線道路改良事業	3,000				3,000	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 概略設計一式 ・委託料: 3,000千円
石川34号線道路改良事業	114,909	66,732	31,500		16,677	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (防衛省民生安定) ・工事 400m 補償1件 ・補助率:8/10 ・起債充当率:95% ・委託料: 5,185千円 ・工事費: 92,393千円 ・補償費: 1,205千円 ・事務費: 16,126千円
赤野港原線道路改良事業 〃(平成21年度繰越)	54,116 40,164	38,408 32,131	14,900 7,600		808 433	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (道路局交付金) 分筆測量一式 用地買収 1025㎡ 用地買収 780㎡ 補償6件 ・補助率:8/10 ・起債充当率:95% 平成22年度 ・委託料: 11,760千円 ・用地費: 30,293千円 ・補償費: 5,958千円 ・事務費: 6,105千円 平成21年度繰越分 ・用地費: 23,064千円 ・補償費: 17,100千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
昆布栄野比線道路改良事業	39,556	21,381	7,500		10,675	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (防衛省民生安定) ・補償算定一式 ・補償 5件 ・補助率:8/10 ・起債充当率:95% ・委託料: 25,442千円 ・事務費: 14,114千円
石川美原8号線道路整備事業	5,250		4,700		550	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 ・実施設計一式 ・起債充当率:90% ・委託料: 5,250千円
屋慶名川橋剥離補修事業 (平成21年度繰越)	4,463	4,463				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 橋梁を補修することにより、橋梁の長寿命化と交通の安全が図られる。 ・実施設計一式 ・設計橋梁補修一式 ・補助率:100% ・委託料: 1,785千円 ・工事費: 2,678千円
勝連2-52号線道路改築事業 〃(平成21年度繰越)	40,390 127,652	28,624 100,866	11,100 25,500		666 1,286	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (道路局 改築) ・補償算定一式 ・工事延長 180m ・用地買収 278㎡ ・補償4件 ・補償算定一式 ・工事延長 240m ・補償 5件 ・補助率:8/10 ・起債充当率:95% 平成22年度 ・委託料: 2,885千円 ・工事費: 17,360千円 ・用地費: 4,930千円 ・補償費: 13,915千円 ・事務費: 1,300千円 平成21年度繰越分 ・委託料: 7,877千円 ・工事費: 99,408千円 ・補償費: 20,367千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
宇堅2-89号線道路整備事業 (平成21年度繰越)	8,610		7,800		810	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 ・用地買収 251㎡ ・起債充当率:90% ・用地費: 8,610千円
川崎3-2号線道路整備事業 (平成21年度繰越)	12,145	8,620	2,900		625	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (防衛省調整交付金) ・補償算定一式 ・工事延長 380m ・補償 1件 ・委託料: 494千円 ・工事費: 9,848千円 ・補償費: 1,803千円
与那城99号線道路整備事業 〃(平成21年度繰越)	60,038 70	53,000	6,600		438 70	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (石油備蓄交付金) ・補償算定一式 ・工事 34m ・用地買収 381㎡ ・補償 3件 ・補助金:定額 ・起債充当率:95% ・工事1件(平成21年度繰越分) 平成22年度 ・委託料: 2,915千円 ・工事費: 23,286千円 ・用地費: 8,605千円 ・補償費: 24,833千円 ・事務費: 399千円 平成21年度繰越分 ・工事費: 70千円
津堅地区道路整備事業	7,875		7,875			本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 ・実施設計一式 ・起債充当率:100% ・委託料: 7,875千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳			一般財源	主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他		
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
兼箇所4-14号線道路整備事業 〃(平成21年度繰越)	148,228 50,416	89,315 33,610	52,900 15,100		6,013 1,706	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (道路局交通安全) ・実施設計一式 ・工事延長 380m ・用地買収 724㎡ ・補償 6件 ・補助率:2/3 ・起債充当率:90% 補償工事1件 用地買収 828㎡ 補償 5件 (平成21年度繰越分) 平成22年度 ・委託料: 848千円 ・工事費: 75,730千円 ・用地費: 34,345千円 ・補償費: 31,155千円 ・事務費: 6,150千円 平成21年度繰越分 ・工事費: 11,000千円 ・用地費: 33,414千円 ・補償費: 6,002千円
具志川2-75号線道路整備事業 〃(平成21年度繰越)	210,738 2,360	133,187 1,573	69,800 700		7,751 87	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (道路局交通安全) ・工事 310m ・用地買収 749㎡ ・補償 8件 ・補助率:2/3 ・起債充当率:90% ・工事10m(平成21年度繰越分) 平成22年度 ・工事費: 61,844千円 ・用地費: 26,130千円 ・補償費: 113,807千円 ・事務費: 8,957千円 平成21年度繰越分 ・工事費: 2,360千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
上江洲中央線道路整備事業 〃(平成21年度繰越)	58,190 13,991	55,434 13,895	2,600		156 96	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (防衛省調整交付金) ・用地買収 585㎡ ・補償 10件 ・補助金:定額 ・起債充当率:95% 用地買収 94㎡ 補償 1件(平成21年度繰越分) 平成22年度 ・委託料: 2,497千円 ・用地費: 11,978千円 ・補償費: 43,514千円 ・事務費: 201千円 平成21年度繰越分 ・補償費: 2,708千円 ・事務費: 11,283千円
塩屋中央線道路改良事業 (平成21年度繰越)	66,566	44,376	21,000		1,190	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (道路局特改1種) ・道路台帳作成 ・工事延長 207m ・用地買収 556㎡ ・補償 6件 ・補助率:2/3 ・起債充当率:95% ・委託料: 1,361千円 ・工事費: 32,335千円 ・用地費: 11,166千円 ・補償費: 21,704千円
与那城26号線道路整備事業	20,115	14,242	5,500		373	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 (石油備蓄交付金) ・実施設計一式 ・工事延長 108m ・用地買収 282㎡ ・補償 2件 ・補助金:定額 ・起債充当率:95% ・委託料: 8,547千円 ・工事費: 9,160千円 ・用地費: 1,562千円 ・補償費: 446千円 ・事務費: 400千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 建設部 土木課】 与那城26号線(上原地区)整備事業	3,635		3,200		435	本路線を整備することにより、歩行者及び通行車両の利便性が図られる。 ・実施設計一式 ・起債充当率:90% ・委託料: 3,635千円
【一般会計 建設部 用地課】 未買収道路用地取得事業	14,924	8,853	2,200		3,871	地権者の財産権の権利保全及び、市道管理の確保を図るため、未買収道路用地の取得を行った。 【国庫補助事業分】 ・起債充当率:100% 昭和62年に実施した実態調査に基づく未買収道路用地の取得 ・前原豊原線 A=65.81㎡ 4筆 ・勝連2-2号線 A=346.84㎡ 8筆 ・勝連2-2号線分筆測量業務 【市単独事業分】 市道認定路線内に点在する個人所有の未買収道路用地の取得 ・石川新開地3号線 A=46.92㎡ 1筆 ・前原豊原線 A=22.92㎡ 1筆 ・与那城伊計崎原線 A=15.12㎡ 2筆 ・弁護士委託料(与那城21号線に係る裁判) ・不動産鑑定委託料(与那城21号線に係る裁判)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○利便性の高い交通・情報ネットワークの充実

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 市民部 市民生活課】						
生活交通路線維持費	17,683	3,576			14,107	<p>①石川読谷線(沖縄バス)系統48番 ・補助額: 4,982千円 平成21年10月1日～平成22年9月30日の1年間に対する補助金 経常収益が経常費用の55%に満たない場合には、その額になるまで 関係市町村で補助する。</p> <p>②伊計屋慶名線(平安座総合開発) 補助額: 12,701千円(県補助3,576千円、市補助9,125千円) 平成21年10月1日～平成22年9月30日の1年間に対する補助金 経常収益が経常費用の55%に満たない場合には、その額になるまで市で 補助する。また、55%を超える赤字分については、県と市で折半した。</p>
庁舎間連絡バス運行事業	5,138				5,138	<p>複数の庁舎を利用する市民の、交通の利便性を図るため、庁舎間連絡バスの 運行を実施した。 運行実施期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日 運行費用: 5,137,173円 乗車人数: 17,888名 (主な事業経費) ・委託料: 3,187,800円(シルバー人材センターへ運転手委託) ・燃料費: 1,226,343円 ・修繕費: 427,412円</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○賑わいのある魅力的な市街地の形成

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 都市計画部 都市計画課】						
景観計画基礎調査委託事業	5,868	4,384			1,484	本市の景観づくりの目標と方針の明確化及び、良好な景観の形成のため、市民と協働で、景観計画の原案を作成した。 (主な事業経費) ・委託料： 5,376千円 委託内容：景観計画(原案)、景観条例(原案)及び、景観計画ガイドラインの作成
【一般会計 都市計画部 区画整理課】						
安慶名土地区画整理事業 〃(平成21年度繰越)	1,028,577 44,621	894,664 35,142	122,100 8,900	1,257	10,556 579	公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図ることにより、安心・安全で快適な活力ある中心市街地の形成に取り組んだ。 平成22年度事業費内訳 ・委託料： 10,773千円(11件) ・工事請負費： 176,050千円(16件) ・物件移転補償費等： 841,754千円(71件) ・起債充当率：95%(合併特例債) 平成21年度事業費内訳 ・工事請負費： 5,574千円(5件) ・物件移転補償費： 39,047千円(2件) ・起債充当率：95%(合併特例債)
石川西公共施設管理者負担金 (平成21年度繰越)	29,166	14,583	13,800		783	土地区画整理法第120条による公共施設管理者の負担金 国庫補助率：5/10 ・起債充当率：95%(合併特例債) 13,800千円
安慶名地区まちづくり交付金事業 (平成21年度繰越)	90,661		85,900		4,761	高次都市施設および地域生活基盤施設を整備することにより、商業拠点地区の土地の有効利用を図った。 ・委託料： 3,465千円(1件) ・工事請負費： 87,196千円(5件)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○賑わいのある魅力的な市街地の形成

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 企画部 企画課】						
石川地区周辺整備事業 (平成21年度繰越)	3,528	3,200			328	まちづくり交付金事業の規定に沿って、これまで実施してきた石川地区周辺整備事業(IT事業支援センター整備、赤崎第2公園整備)の効果・実績等に関する中間モニタリング(事業の検証)を実施した。
【一般会計 建設部 建築工事課】						
地上デジタルテレビ放送 共同受信設備整備事業 (平成21年度繰越) (市営住宅維持管理費)	1,234	1,206			28	2011年7月24日アナログテレビ放送の終了及び、地上デジタルテレビ放送移行に伴い、市営住宅等のデジタルテレビ化の円滑な移行を図るため、4市営団地に地域住宅交付金事業により、法令に基づく地上デジタル対応機器の設置を行った。 4市営団地(長田団地62個・新開地団地17個・赤崎団地31個・東山団地70個)合計180個のユニット取替を実施した。
饒辺団地建設事業 〃(平成21年度繰越)	416,955 15,576	244,874 10,884	171,800 4,600		281 92	団地建設に伴い、住宅性能評価業務、用地測量業務、整地工事を実施した。 92 本体工事(建築、電気、機械)着手。平成23年度完成予定。 平成24年4月入居開始予定。
塩屋団地専用道路用地 市道移管事業	2,331				2,331	市営塩屋団地専用道路の市道移管に伴う分筆等調査、業務委託を行った。同業務委託事業により、道路部分と団地部分について現地調査及び図面等を作成し分筆登記申請を完了した。(測量業務 L=220m 32筆、多角測量一式、分筆測量一式、分筆申請業務7筆、面積測量14筆、復元測量81点・コンクリート埋石9本) ・委託料: 2,331千円
【一般会計 都市計画部 建築指導課】						
建築基準法第42条関係道路 台帳作成事業	5,996	4,440			1,556	市内の道路等について調査し、建築基準法第42条に規定する道路への該当、または分類を判断した「道路台帳」を作成することにより、建築相談及び、建築確認等業務の適正化、迅速化を図った。 平成22年度は最終年度であり、今回で市内全域の調査が完了した。 石川地区 ① : 117路線 22.31km 石川地区 ② : 144路線 13.49km

【平成22年度主要施策成果説明書】

○快適で持続可能な生活環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 農政課】						
バイオマス利活用事業	1,606	800			806	バイオマスタウン構想実現のため、利活用推進協議会の開催や、バイオマス事業紹介用DVDを作成し、関係団体等へ配布し普及啓蒙を図った。
【一般会計 総務部 管財課】						
ESCO 事業費	14,465				14,465	本庁舎他3施設の経常的な電力コスト削減を図るため、ESCO事業を実施した。本庁舎他3施設(石川庁舎、与那城庁舎、市民芸術劇場)のESCO事業に係る平成22年度の電力削減等の計画は、当初、4施設合計のベースライン(基本)電力使用量:3,456,159[KWh]に対して、計画削減率21.1%、計画削減量:729,250[KWh]であったが、最終的に電力削減実績は685,091[KWh](対計画削減量93.9%)となり、削減効果が得られた。 ※ESCO事業とは: 建物等の省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、それまでの環境を損なうことなく省エネルギーを実現し、その結果得られる省エネルギー効果を保証する事業(Energy Service Companyの略)
【一般会計 教育部 施設課】						
南原小学校太陽光発電設備設置事業 (平成21年度繰越)	16,910	15,601		1,000	309	【地域活性化・公共投資臨時交付金事業】 地球温暖化対策の推進や環境教育への活用を目的に、太陽光発電設備の設置を行った。 発電容量: 12.35kw ・工事費: 16,784千円 ・委託料: 126千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○快適で持続可能な生活環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 経済部 商工観光課】						
EMIによるまちづくり推進事業	7,158	2,991			4,167	EMIによる環境浄化モデル地区である52自治会でのEMを活用した石鹼づくり、ボカシづくり等の講習会及び、小学校においてEMIについての講習会を開催した。 ・講習会名:EM講習会 (540回) ・開催回数:毎月平均45回開催 ・参加延人数: 4,320名 【緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業(重点分野事業)】 雇用失業情勢が厳しい中、地域の成長分野として期待される観光産業に、新たな雇用機会を創出するため地域ニーズに応じた人材を育成し、雇用に結びつけることを目的とする。 総雇用者数4名: ・同業種就職者2名 ・他業種就職者1名 ・未就業者1名
【一般会計 市民部 環境課】						
「うるま市環境調和型まちづくり 実行計画」策定に係る悪臭 実態調査業務 (うるま市環境調和型まちづくり推進事業)	3,833	2,100			1,733	「うるま市環境調和型まちづくり実行計画(悪臭編)」を策定するにあたり、基礎資料として、畜舎の分布状況や悪臭の実態調査を行い、これらのデータを基に悪臭の影響範囲、臭気強度を現況図にまとめ台帳を作成した。 ・委託料: 3,833千円
悪臭防止法に基づく規制 地域見直し業務 (うるま市環境調和型まちづくり推進事業)	2,888				2,888	沖縄県が行う悪臭防止法に基づく規制地域等の見直しに対して、本市の指定地域変更及び臭気指数導入のための資料収集・現地調査・地域住民ヒアリングに基づき報告書を作成し、沖縄県へ意見提出した。 これにより、沖縄県環境審議会を経て、規制地域等の見直しが行われた。 ・委託料: 2,888千円
うるま市地球温暖化対策 実行計画策定業務 (うるま市環境調和型まちづくり推進事業)	861				861	「地球温暖化対策の推進に関する法律」及び「京都議定書」に基づき、地球温暖化対策に率先して取り組んでいくため、当計画の策定を行った。 ・委託料: 861千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○快適で持続可能な生活環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 市民部 環境課】						
中部北環境施設組合負担金	1,261,333				1,261,333	うるま市と恩納村から出る一般廃棄物(ごみ)の共同処理は、中部北環境施設組合で行っている。また、ごみの減量に関し、5種類の分別を実施して、ごみの再資源化にむけて取り組みを図り、より良い循環型社会を推進していく。
中部衛生施設組合負担金	79,856				79,856	うるま市、嘉手納町及び読谷村内から出る生し尿・浄化槽汚泥処理は、中部衛生施設組合で行っている。また、衛生的に処理することによって、生活環境づくりに努めている。
【一般会計 建設部 土木課】						
排水路漂砂対策事業 (平成21年度繰越)	8,322	8,322				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 本排水路吐口の漂砂対策をすることにより、浸水の防止が図られる。 ・工事 45m ・補助率:100% ・工事費: 8,322千円
与那城52号線排水路事業 (平成21年度繰越)	7,424	7,424				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 本排水路を整備することにより、浸水の防止が図られる。 ・工事 120m ・補助率:100% ・工事費: 7,424千円
【一般会計 教育部 社会体育課】						
体育施設公共下水道接続工事 (平成21年度繰越)	8,715	8,715				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 具志川体育施設公共下水道調査設計及び一部接続工事を行う。 ・調査設計業務委託料:7,980千円 ・下水道接続工事:735千円
【一般会計 建設部 建築工事課】						
市営塩屋団地下水道接続事業 (平成21年度繰越)	2,999	2,999				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 塩屋団地では機械の老朽化が進み故障が多いことから公共下水道に接続した。公共下水道に接続することにより単独処理施設及び管理の必要がなく、公共水域の保全はもとより衛生的な生活に寄与した。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○快適で持続可能な生活環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【特別会計 建設部 下水道課】 未普及解消下水道事業 (公共下水道事業(補助))	405,082	235,299	160,520		9,263	下水道を整備し、安全で快適な生活環境を確保するため、下水道普及率と水洗化率の向上に努めた。 ・補助率:6/10 ・起債充当率:100% ・工事費: 322,519,150円 公共下水道事業(補助)より充当 ・委託費: 76,319,250円 公共下水道事業(補助)より充当 ・事務費: 6,242,848円 公共下水道事業事務費(補助)より充当 ・工事 23件 委託 11件
未普及解消下水道事業 (公共下水道事業(補助)) (平成21年度繰越)	36,003	22,126	13,500		377	下水道を整備し、安全で快適な生活環境を確保するため、下水道普及率と水洗化率の向上に努めた。 ・補助率:6/10 ・起債充当率:100% ・工事費: 25,503,000円 ・委託費: 10,500,000円 ・工事 2件 委託 1件
水質保全下水道事業 (公共下水道事業(補助))	81,200	50,100	19,200		11,900	公共用水域の水質保全、健全な水循環を構築するため、水処理施設の整備に努めた。 ・補助率:6/10・2/3 ・起債充当率:100% ・委託費: 79,600,000円 公共下水道事業(補助)より充当 ・事務費: 1,600,000円 公共下水道事業事務費(補助)より充当 委託 5件
地震対策下水道事業 (公共下水道事業(補助))	17,250	10,200	1,500		5,550	地震対策として、管渠等に係る改築更新及び、耐震化に努めた。 ・補助率:6/10 ・起債充当率:100% ・委託費: 17,150,000円 公共下水道事業(補助)より充当 ・事務費: 100,000円 公共下水道事業事務費(補助)より充当 委託 2件
流域下水道負担金	89,220		89,200		20	流域下水道事業における建設負担金 ・起債充当率:100%

【平成22年度主要施策成果説明書】

○水と緑にあふれた、安全で潤いあるまちづくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 経済部 農政課】						
緑化推進事業	2,530			1,196	1,334	沖縄県緑化推進協議会からの交付金を活用し、市内自治会・小学校・中学校・ボランティア団体等へ緑化資材を支給し、市内一円の緑化を推進した。 また、うるま市産業まつりにおいて、市花であるサンダンカ(三段花)やハイビスカスなどの配布を行った。
【一般会計 都市計画部 都市計画課】						
具志川運動公園整備事業 (平成21年度繰越)	145,786	69,993	66,500		9,293	市民のスポーツ文化活動の場として、また健康増進を図る目的及び休憩・散策に利用できる場として野球場周辺園路広場等を整備した。 ・委託料: 3,097千円 ・工事費: 142,688千円 起債充当率:95%(合併特例債)
具志川運動公園案内板設置事業 (平成21年度繰越)	10,991	10,991				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 具志川運動公園への案内板及び、公園内各施設の案内板を設置し、利便性の向上を図った。 ・工事費: 10,991千円
伊波公園整備事業 〃(平成21年度繰越)	82,193 10,423	38,891 5,211	41,100 4,900		2,202 312	地域住民のレクリエーションの場、休憩・散策等に利用できる憩いの場として整備した。 ・委託料: 724千円 ・工事費: 83,732千円 ・用地費: 8,160千円
公園施設改修事業 (平成21年度繰越)	2,909	2,909				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 西原公園の便益施設改修により、トイレを水洗化し、衛生環境の改善を図った。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○水と緑にあふれた、安全で潤いあるまちづくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 都市計画部 都市計画課】						
石川地区周辺整備事業(交流広場)	54,277	6,518	40,700		7,059	<p>【まちづくり交付金事業】</p> <p>住みよいまちづくりに向けた活気あふれる地域を形成するための、交流広場の整備に向け、交流広場の分筆測量等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料: 998千円 ・補償費: 49,425千円 ・事務費: 3,854千円 <p>国庫補助率: 4/10以内</p>
浦ヶ浜公園トイレ整備事業 (平成21年度繰越)	12,673	12,671			2	<p>【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】</p> <p>公園利用者に質の高いサービスを提供し、公園における有意義な市民交流が図れるよう、トイレを設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料: 977千円 ・工事費: 11,696千円
みどり町公園整備事業 (平成21年度繰越)	13,731	13,731				<p>【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】</p> <p>公園敷地内に駐車する車両が多く、公園利用者の安全性の確保及び、市民生活における快適な環境を提供するため、駐車していた箇所を散歩道として整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料: 522千円 ・工事費: 13,209千円
【一般会計 建設部 土木課】						
屋慶名仲田排水路事業	50,066	46,305	3,400		361	<p>本排水路を整備することにより、浸水の防止が図られる。</p> <p>(防衛省調整交付金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 200m 用地買収 51㎡ ・補助金: 定額 起債充当率: 90% ・委託料: 300千円 ・工事費: 49,046千円 ・用地費: 512千円 ・事務費: 208千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○水と緑にあふれた、安全で潤いあるまちづくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 建設部 土木課】						
与那城西原排水路事業	3,990	3,800			190	本排水路を整備することにより、浸水の防止が図られる。 (防衛省調整交付金) 実施設計一式 補助金:定額 ・委託料: 3,990千円
高江洲地区排水路整備事業 (平成21年度繰越)	12,187	12,187				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 本排水路を整備することにより、浸水の防止が図られる。 ・工事 187m ・用地買収 3㎡ ・補助率:100% ・委託料: 2,709千円 ・工事費: 9,373千円 ・用地費: 105千円
楚南地区排水路整備事業 (平成21年度繰越)	9,236	9,236				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 本排水路を整備することにより、浸水の防止が図られる。 ・工事 200m ・補助率: 100% ・委託料: 2,363千円 ・工事費: 6,873千円

2 郷土に誇りを持ち、明日のうるま市を支える人を育てます

- 自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進
- 潤いと生きがいのある生涯学習社会をつくる社会教育・社会体育の推進
- 豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 指導部 指導課】						
問題を抱える子ども等の自立支援事業 (中学校教育振興費)	1,569	1,569				小中学校における不登校や登校しぶりを中心に諸問題行動の未然防止、早期発見、早期対応のため、自立支援コーディネーターや支援員を中心に、地域のネットワークを活用した具体的な支援活動を展開した。 ・報酬：1,440千円 ・報償費：50千円 ・旅費：51千円 ・需用費：28千円
学力向上対策推進事業 (指導課管理費)	9,500				9,500	「うるま市学校教育団体等補助金交付要綱」に基づく事業 うるま市の幼児児童生徒一人一人の確かな学力の定着、豊かな人間性の育成、健康・体力の育成等「生きる力」を育む。 ・各学校学対実践報告会 35校×1回＝35回 ・小学校実践報告会 1回 ・中学校実践報告会 1回 ・幼稚園実践報告会（公開保育）1回 ・保護者向け実践報告会 1回
学力向上支援事業 (指導課管理費)	2,500			2,500		【対米請求権地域振興助成金(学力向上支援事業)】 児童の学力及び、教師の指導力の向上を図るための事業。 ・実施校：川崎小学校 ・補助金額：2,500千円 ・川崎小実績(県外講師旅費：185千円、講師謝礼金：72千円、学習支援謝金：496千円、図書購入費：179千円、指導用教具・教材作成費1,568千円)
海外短期留学派遣事業	2,500				2,500	「うるま市海外短期留学派遣補助金交付規定」に基づく事業 国際性豊かな、視野の広い人材育成に寄与。 派遣先：アメリカ合衆国ワシントン州 シアトル 期間：平成22年7月24日～8月20日(28日間) 派遣人数：10名
小学校外国人英語助手派遣事業	11,276				11,276	「うるま市学校外国人英語指導助手設置規則」に基づく事業 ・小学校：22校に11人を配置 ネイティブスピーカーのALT活用による英会話指導を実施。 ・報酬費：11,276千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 指導部 指導課】						
中学校外国人英語助手派遣事業	4,848				4,848	「うるま市学校外国人英語指導助手設置規則」に基づく事業。 ・中学校13校に9人を配置 ネイティブスピーカーのALT活用による英会話指導を実施。 ・報酬費：4,848千円
小学校教育用コンピュータ事業	61,427				61,427	児童がITの活用方法に慣れ、親しみ、情報を主体的に活用できるよう、教育用コンピュータ、校内LANの整備及び、インターネットへの接続等を行い、教育の情報化の推進を図った。 また、授業においてもコンピュータ活用の頻度が高まり、児童・生徒の学習支援にも大きな成果をあげている。 ・需用費：426千円 ・委託料：16,862千円 ・借上料：44,140千円
中学校教育用コンピュータ事業	29,580				29,580	児童がITの活用方法に慣れ、親しみ、情報を主体的に活用できるよう、教育用コンピュータ、校内LANの整備及び、インターネットへの接続等を行い、教育の情報化の推進を図った。 また、授業においてもコンピュータ活用の頻度が高まり、児童・生徒の学習支援にも大きな成果をあげている。 ・需用費：426千円 ・委託料：8,803千円 ・借上料：20,352千円
小学校特別支援教育事業	18,251				18,251	「特別支援教育に係る事業の報酬及び服務・その他勤務条件等に関する要綱」に基づく事業 ・小学校13校に、学習支援ヘルパーを24人配置 特別支援教育の必要がある児童生徒一人一人の教育ニーズを把握し、生活や学習上の困難を克服するための教育支援を実施。 ・報酬：17,719千円 ・報償費：365千円 ・需用費：42千円 ・備品購入費：126千円
中学校特別支援教育事業	4,507				4,507	「特別支援教育に係る事業の報酬及び服務・その他勤務条件等に関する要綱」に基づく事業 特別支援教育の必要がある児童生徒一人一人の教育ニーズを把握し、生活や学習上の困難を克服するための教育支援を実施。 ・中学校4校に、学習支援ヘルパーを7人配置 ・報酬：3,880千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 指導部 指導課】						
校務用パソコン整備事業 (平成21年度繰越)	8,300	8,300				<p>【学校情報通信技術環境整備事業費補助金事業】 【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】</p> <p>国の施策である「学校ICT整備事業」における「教師一人にパソコン一台」という方針を受けて、進められた事業で、36台を整備した。整備率は、43%から48%となり、教職員の校務(学級、学校事務、教材作成、成績管理等)の能率等の向上が図られた。</p> <p>小学校 20台、中学校16台 合計36台</p> <p>学校情報通信技術環境整備事業費補助金事業: 4,145千円 地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 : 4,155千円</p>
【一般会計 指導部 学務課】						
2年保育事業	3,043			1,492	1,551	<p>希望者を対象に、市立幼稚園への4歳児(年中児)の受け入れを行った。受け入れ年齢を拡大することにより、幼稚園教育の充実と働く親の子育て支援を図った。(2年保育保育料収納額:1,491,500円 4園で実施) 実施幼稚園:兼原、あげな、津堅、比嘉幼稚園</p>
預かり保育事業	19,629			19,629		<p>共働き、または病気・介護等で預かり保育を必要とする保護者への子育て支援と幼稚園教育の充実に取り組んだ。 (預かり保育料収納額:24,120,000円 16園で実施)</p>
私立幼稚園就園奨励費 (幼稚園管理費(学務課)補助金)	7,266	1,735			5,531	<p>保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減するとともに、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を図る目的として、入園料保育料の減免に対する補助を行った。</p> <p>・事業費の内訳:私立幼稚園11園 96件 7,265,700円</p>
要保護及準要保護 児童生徒援助費	105,293	912			104,381	<p>経済的理由により、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学校給食費等を援助した。</p> <p>・事業費の内訳: 小学校要保護及準要保護児童生徒援助費 扶助費: 55,699,911円 中学校要保護及準要保護児童生徒援助費 扶助費: 49,592,183円</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 教育部 施設課】						
幼稚園空調設備対策事業 (平成21年度繰越)	13,776	13,776				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 空調設備を設置することにより、保育環境の改善を図った。 ・設置園：与那城・勝連・平敷屋幼稚園 ・工事費：13,776千円
南原幼稚園園舎増改築事業 (平成21年度繰越)	25,104	1,263	22,600		1,241	【地域活性化・公共投資臨時交付金事業】 付帯施設を整備することにより、幼稚園施設の利便性を確保し、保育環境の向上を図った。 ・駐車場：一式 ・菜園：一式 ・堆肥小屋：1箇所 ・屋根付通路：L=28m ・防球ネット：L=56m H=7m ・工事費：24,826千円 ・委託料：278千円
小学校施設環境整備事業 (平成21年度繰越)	13,981	13,981				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 施設を改修整備することにより、学習環境の充実を図った。 トイレ洋式化改修実施校：あげな、田場、兼原、天願、具志川小学校 伊波、与那城、平敷屋小学校 ・工事費：13,981千円
与那城小学校屋内運動場改築事業	377,196	225,948	143,600	4,476	3,172	老朽施設を改築整備することにより、安心・安全性を確保し、教育環境の向上を図った。 整備面積：1,487.30㎡ ・工事費：359,894千円 ・委託料：14,207千円 ・事務費：3,095千円
津堅小学校環境整備事業 (平成21年度繰越)	8,978	8,978				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 付帯施設を整備することにより、学校施設の利便性を確保し、教育環境の向上を図った。 ・緑地広場：一式 ・駐車場：一式 ・堆肥置き場：1箇所 ・工事費：8,746千円 ・委託料：210千円 ・事務費：22千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 施設課】						
宮森小学校防球ネット設置事業 (平成21年度繰越)	12,939	12,939				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 屋外活動等における安全性を確保し、教育環境の向上を図った。 L=126m H=12m ・工事費: 12,939千円
小学校用地購入事業	192,298	56,809	127,400	7,999	90	賃貸借用地を購入し、安定した教育環境が継続できるよう努めた。 宮森小学校 A=2,129.00㎡ (4筆) 城前小学校 A=3,435.00㎡ (13筆) 中原小学校 A= 156.00㎡ (1筆) 与那城小学校 A= 23.38㎡ (1筆) 公有財産購入費: 190,261千円 嘱託員報酬: 1,236千円 ・事務費: 801千円
田場小学校校舎増改築事業 〃(平成21年度繰越)	2,769 66,842	2,769 66,842				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 老朽施設の増改築整備に向けて、実施設計等を行った。
あげな小学校グラウンド整備事業 (平成21年度繰越)	10,248	10,248				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 グラウンドを拡張整備することにより、学校施設の利便性を確保し、教育環境の向上を図った。 ・クレイ舗装: 339㎡ ・擁壁築造: L=117m H=1m ・歩道設置: L=50m W=1.5m ・工事費: 9,765千円 ・委託料: 483千円
川崎小学校屋内運動場増改築事業	136,428	79,501	56,900		27	老朽施設を増改築整備することにより、安心・安全性を確保し、教育環境の向上を図った。 (平成22年度は工事費の前払金のみ) 整備面積: 1,249.10㎡(改築: 810㎡・増築: 439.10㎡) ・工事費: 136,102千円 ・事務費: 326千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 教育部 施設課】						
南原小学校校舎増改築事業 (平成21年度繰越)	60,783		57,700		3,083	付帯施設を整備することにより、学校施設の利便性を確保し、教育環境の向上を図った。 ・駐車場：一式 ・菜園：一式 ・堆肥小屋：1箇所 ・屋根付通路：L=28m ・防球ネット：L=56m H=7m ・工事費：59,542千円 ・委託料：843千円 ・事務費：398千円
小学校施設消防設備改修事業 (平成21年度繰越)	10,122	10,122				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 消防設備を改修することにより、安全・安心施設への改善整備を行った。 実施校：天願、具志川、兼原、高江洲、宮森小学校 ・工事費：10,122千円
あげな中学校防球ネット設置事業 (平成21年度繰越)	17,530	17,530				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 屋外活動等における安全性を確保し、教育環境の向上を図った。 L=149.73m H=12m ・工事費：17,530千円
津堅中学校環境整備事業 (平成21年度繰越)	4,830	4,830				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 付帯施設を整備することにより、学校施設の利便性を確保し、教育環境の向上を図った。 ・緑地広場：一式 ・駐車場：一式 ・堆肥置き場：1箇所 ・工事費：4,620千円 ・委託料：210千円
与勝中学校校舎増改築事業 〃(平成21年度繰越)	879,716 579,985	520,654 331,093	341,100 236,400	6,010	11,952 12,492	老朽施設を増改築整備することにより、安全・安心性を確保し、教育環境の向上を図った。 整備面積：5,424.66㎡(改築：3,931㎡・増築：1,493.66㎡) 平成22年度 ・工事費：834,687千円 ・委託料：35,784千円 ・事務費：9,245千円 平成21年度繰越分 ・工事費：579,362千円 ・事務費：623千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○自ら学び考える力と確かな学力を培う教育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 施設課】						
中学校施設環境整備事業 (平成21年度繰越)	8,211	8,211				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 施設を改修整備することにより、学習環境の充実を図った。 トイレ洋式化改修実施校:あげな、高江洲、具志川東、伊波、与勝第二中学校 ・工事費: 8,211千円
中学校施設消防設備改修事業 (平成21年度繰越)	5,907	5,907				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 消防設備を改修することにより、安全・安心施設への改善整備を行った。 実施校:具志川東、高江洲、伊波中学校 ・工事費:5,907千円
【一般会計 指導部 給食センター】						
学校給食環境整備事業 (平成21年度繰越)	1,360	1,360				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 学校給食の充実を図るため、調理機器を整備した。 学校給食センター第二調理場の冷却機器を購入。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○潤いと生きがいのある生涯学習社会をつくる社会教育・社会体育の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 教育部 社会教育課】						
平成22年度成人式 (社会教育活動費)	1,041				1,041	うるま市のこれからの担う新成人の新しい門出を祝い励ます事業を実施した。 日時:平成23年1月9日(日) 平成22年度新成人対象者:男638人 女686人 計 1,324人 ・報償費:91千円 需用費:552千円 ・委託料:395千円 使用料: 3千円
放課後子ども教室推進事業	8,983	5,988			2,995	子どもの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けることを目的とし、放課後や、週末等の余裕教室及び、校庭を利用して、子ども達のスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の場を設けた。 実施校:市内小学校全22校 教室開催数:1,338回 参加児童延人数:23,693人
第6回うるま市生涯学習フェスティバル (生涯学習振興費)	1,985				1,985	市民一人ひとりの学習の成果や、各種団体や機関、行政の取り組み等を発表し、「生涯学習まちづくり」の気運を高めるとともに、生涯学習への認識や各種事業に対する市民の参画意識の向上を図った。 日時:平成23年2月5日(土)～6日(日) 展示・体験部門:参加者延人数 3,833人 スタッフ 318人 舞台部門 :出演者 1,119人 観客延人数 5,768人
【一般会計 教育部 社会体育課】						
全国高等学校総合体育大会事務局費	32,533				32,533	平成22年度全国高等学校総合体育大会のサッカー競技・相撲競技の運営費
社会体育施設改修工事 (平成21年度繰越)	97,839	97,839				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 老朽化及び、施設機能に支障が生じている、具志川野球場の改修工事を行った。 ・野球場トイレ改修・散水設備改修 ・黒土への改修工事 ・3塁側ダックアウト改修工事 管理棟塗装工事:設計・管理業務委託料: 3,736千円 工事請負費: 94,102千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○潤いと生きがいのある生涯学習社会をつくる社会教育・社会体育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 社会体育課】						
与那城陸上競技場施設改修工事 (平成21年度繰越)	24,483	24,483				<p>【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】</p> <p>与那城陸上競技場の利便性の向上を図るため、トイレの洋式化と照明設備の整備を行った。そのことにより、高齢者、妊産婦の利用がしやすくなり、夜間のウォーキング利用も可能となった。</p> <p>トイレ改修工事設計委託料： 472千円 トイレ改修工事請負費： 4,358千円 陸上競技場照明設備設計委託料： 961千円 陸上競技場照明設備工事請負費： 18,692千円</p>
石川野球場防球ネット改修工事 (平成21年度繰越)	4,883	4,883				<p>【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】</p> <p>石川野球場の防球ネットの腐食部分の改修工事を行った。</p> <p>・設計委託料： 472千円 ・工事請負費： 4,410千円</p>
【一般会計 教育部 図書館】						
中央図書館空調設備改修事業 (平成21年度繰越)	41,160	41,160				<p>【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】</p> <p>老朽化した空調機器の取替により、図書館の環境改善を図った。</p> <p>・工事請負費：41,160千円</p>
【一般会計 指導部 教育研究所】						
適応指導教室事業	6,188				6,188	<p>市内の心理的、情緒的要因による不登校児童・生徒に対して、個々の状態に応じた指導支援を行い、人間関係の改善を図るとともに、自立心を高め社会性を身につけさせ学校適応・社会適応を促進するための指導、支援を行った。</p> <p>電話、来室相談での教育相談でかかわっている児童生徒は22年度、幼稚園・小学校・中学校・過卒生で464件、延べ件数にして2,783件の対応をし、教育相談の関わりを経て「さわやか学級」へと繋げ、8名が入級。</p> <p>さわやか学級で、個別対応の充実と体験活動、学校へのチャレンジ登校、高校進学に向けての学習指導・支援を実施した。</p> <p>・学校部分登校者 3名、高校進学者 4名</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○潤いと生きがいのある生涯学習社会をつくる社会教育・社会体育の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 指導部 青少年センター】	千円	千円	千円	千円	千円	
青少年相談及び指導事業 相談員の学校配置 適応指導教室(あやはし教室) (青少年センター管理費)	13,297				13,297	①青少年の健全育成を目指し、児童生徒の登下校指導・夜間街頭指導をはじめ、非行防止等のため、電話・面接による教育相談の実施した。 ・相談件数:247件(電話・来所相談・学校での相談) ②相談員を学校に配置し問題行動のある児童生徒への支援を実施した。 ・具志川中・具志川東中・石川中・高江洲中学校の4校に相談員を各校1人の計4人配置 ③市内不登校児童生徒(非行型)に対し、学校への早期復帰を目指し、あやはし学習支援教室を開設し学習支援を実施した。 ・生徒数:6人 ・学校復帰人数:6人

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 教育部 文化課】	千円	千円	千円	千円	千円	
自主企画公演事業	13,939			2,327	11,612	芸術性の高い音楽、演劇の鑑賞の機会を、市民に提供することにより、心の豊かさを培い市民の文化向上に寄与する。団体、子ども達の活動・発表を支援し芸術文化の高揚、人材育成に努めた。 ・報酬: 1,680,000円 ・職員手当等: 46,472円 ・需用費: 1,159,047円 ・役務費: 2,863,102円 ・委託料: 7,191,080円 ・使用料及び賃借料: 143,777円 ・負担金、補助及び交付金: 855,000円 ・平成22年度自主企画公演入場料歳入額 1. 森 麻季ソプラノ・リサイタル: 730,000円 2. 錦織 健テノール・リサイタル: 744,500円 3. 第6回うるま音楽祭: 556,500円 4. うるま市ジュニアオーケストラ第9回定期演奏会: 296,500円 計: 2,327,500円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
市民芸術劇場施設維持管理費	81,181			16,579	64,602	響、燈の2つのホールの特徴を活かし、優れた舞台芸術の招聘と舞台芸術の創造、発表の場を提供した。 貸しホール状況 ○響ホール開館日数：244日 入場者数：58,659人 稼働率：52% ○燈ホール開館日数：244日 入場者数：21,967人 稼働率：64%
石川会館施設維持管理費	7,425			4,699	2,726	戦後沖縄の政治、経済、文化発祥の地として知られる石川地域において、これまで培われてきた地域文化の向上を図ると共に、日頃の活動を発表する場を提供した。 貸しホール状況 開館日数：299日 入場者数：36,424人 稼働率：18%
きむたかホール施設維持管理費	27,427			3,824	23,603	様々な文化・芸術の催し物の発表の場を提供している他、活動拠点となっている現代版組踊「肝高の阿麻和利」など地域団体の育成に努めた。 貸しホール状況 開館日数：309日 入場者数：27,760人 稼働率：49%

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額)	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
石川図書館・石川歴史民俗資料館 改修事業 (平成21年度繰越)	16,559	16,559				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 築19年を迎え施設の老朽化から空調機器が故障し、市民から苦情が多数寄せられたほか、窓の破損も数カ所みられる。 また来館者が利用するエレベーター等、修繕が必要な箇所が多数あることから施設の修繕、整備を実施した。
うるま市民芸術劇場改修事業 (平成21年度繰越)	18,055	18,055				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 築16年を迎え、施設の老朽化に伴い、雨漏りや音響等の故障があるため、施設及び、備品の修繕、整備を行った。
勝連城跡整備事業	40,081	33,320			6,761	「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして世界遺産に登録されている勝連城跡城郭内の整備を実施し、その内容を広く公開するとともに適切な保存と活用を図った。 平成22年度実績：四の曲輪東区の発掘調査及び、石積修復工事 ・賃金： 6,847,560円 ・報償費： 120,000円 ・旅費： 140,370円 ・需用費： 1,938,805円 ・委託料： 3,045,000円 ・使用料及び賃借料： 818,265円 ・工事請負費： 27,090,000円 ・補助額 国庫支出金： 32,000千円(40,000千円×80%) 県補助金： 1,320千円(40,000千円×3.3%)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額)	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
勝連城跡土地買上事業	40,484	33,576			6,908	<p>「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして世界遺産に登録されている勝連城跡の保存上、遺構と一体化して保存することが必要であり、歴史的環境の保護から指定地の土地を買上して保存した。</p> <p>平成22年度購入面積 2,268.34㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費： 50,950円 ・需用費： 28,200円 ・委託料： 896,700円 ・公有財産購入費： 36,629,216円 ・補償補填及び賠償金： 2,878,000円 <p>・補助額 国庫支出金 32,363千円(40,454千円×80%) 県補助金 1,213千円(40,454千円×3%)</p>
文化財施設災害復旧事業 〃(平成21年度繰越)	6,590 1,680	5,593			997 1,680	<p>沖縄本島近海地震により被災した「勝連城跡」三の曲輪石積の復旧工事を実施した。</p> <p>平成22年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費： 84,000円 ・需用費： 74,398円 ・委託料： 1,270,500円 ・工事請負費： 5,160,750円 <p>平成21年度繰越分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料： 1,680,000円 <p>・補助額 国庫支出金 5,593千円(6,580千円×85%)</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額)	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国庫支出金	市債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
獅子舞フェスティバル	2,921				2,921	<p>県内はもとより、日本各地で舞われてきた獅子舞を広く県民に紹介し、民俗芸能としての獅子舞の保存・継承・発展に寄与しており、県内の一大イベントとしても定着している。</p> <p>来場者数：約3,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費： 700,000円 ・需用費： 395,553円 ・役務費： 549,030円 ・委託料： 951,450円 ・使用料及び賃借料： 324,250円
遺跡発掘調査事業	3,009	2,535			474	<p>埋蔵文化財(田場遺跡・桃原貝塚)における開発に対応するため、試掘調査を実施した。また、国指定史跡「伊波貝塚」周辺においてその範囲を確認するための調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金： 1,560,000円 ・需用費： 242,990円 ・委託料： 735,000円 ・使用料及び賃借料： 470,925円 <p>・補助額</p> <ul style="list-style-type: none"> 国庫支出金： 2,400千円(3,000千円×80%) 県補助金： 135千円(3,000千円×4.5%)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
緊急発掘調査事業	106,770	106,770				<ul style="list-style-type: none"> ・嘉手納弾薬庫内におけるアワセゴルフ場移設に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査 ・ホワイトビーチ地区内における海上自衛隊燃料タンク移設に伴う、埋蔵文化財緊急発掘調査 ・県企業局による新石川浄水場関連の低区調整池建設に伴う、埋蔵文化財緊急発掘調査 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬： 43,800,000円 ・共済費： 17,649,022円(10款1項2目 教育総務費より充当) ・需用費： 2,156,503円 ・委託料： 32,298,000円 ・使用料及び賃借料： 10,866,475円 <p>【歳入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国庫受託金収入(防衛局分)： 82,292千円 県費受託金収入(県企業局分)： 24,478千円
市内歴史遺産環境整備委託業務 (平成21年度繰越) (文化財保護及び管理費)	7,140	7,140				<p>【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲原遺跡第15号住居及び、外間家の高倉の茅葺き修繕等を実施した。 ・委託料： 7,140,000円
文化財多言語表示案内板整備事業 (平成21年度繰越)	30,000	30,000				<p>【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内文化財において、多言語(日本語・英語・中国語・韓国語)による案内誘導板・説明板等の設置工事を行った。 ・案内誘導板…26箇所 ・説明板…9箇所 ・標柱…8箇所 ・委託料： 2,835,000円 ・工事請負費： 27,165,000円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○豊かな感性を育む芸術文化の振興と文化財の保護・活用の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 教育部 文化課】						
市史刊行事業 (平成21年度繰越)	2,888				2,888	市史第8巻「民俗編」の編集・校正作業を実施し刊行した。 印刷製本費:2,888千円
市史編さん費	14,436				14,436	市史第8巻「民俗編」の補足調査を行い、原稿の執筆・編集を実施したほか、 第9巻「文献・統計編」の資料収集、調査を行うとともに、うるま市関係資料の 収集を行った。 (主な事業経費) ・報酬: 11,352千円 ・役務費: 1,164千円 ・使用料及び賃借料: 1,058千円
【一般会計 議会事務局 庶務課】						
議会史編さん事業	3,313				3,313	議会史をととして、旧石川市政の発展の過程を顧みることができ、歴史的遺産 として貴重な文化資料であり、将来大いに活用されるものと期待される。 平成22年度は、前年度に引き続き、旧石川市議会史の編集作業を継続実施 した。

3 うるま市の魅力を生かした産業を育てます

- 環境と調和した安全で安心できる農林水産業の振興
- 賑わいと活力ある商工業の振興
- 歴史と自然を生かした「見る」「触れる」「感じる」観光の振興
- 戦略的な新産業の創出と就業支援の推進

【平成22年度主要施策成果説明書】

○環境と調和した安全で安心できる農林水産業の振興

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 農水産整備課】						
県営農地保全整備事業負担金 (上原2期地区)	2,867		1,500		1,367	上原地区は、周辺が海に囲まれ台風や寒波の影響を受けていることから、防風林帯等の整備により、農作物及び農地などへの被害を防止することで、農業生産性の向上を図った。 ・負担金： 2,866千円
県営かんがい排水事業負担金 (南風原・西原地区)	2,700		1,000		1,700	サトウキビの増収及び、高収益性作物への転換による農業生産性の向上を図るため、末端かんがい排水施設の整備を行った。 ・負担金： 2,700千円
うるま市漁港整備事業 (平成21年度繰越)	29,987	29,987				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 市管理漁港内の老朽化施設を修繕することにより、漁港環境の改善を図った。 ・工事費： 29,252千円 照間漁港船置場A=1000㎡ ・委託費： 735千円 池味漁港物揚場A= 800㎡
地域水産物供給基盤整備事業 (津堅地区)	104,523	89,911	12,800		1,812	津堅漁港の漁港施設を総合的に整備することにより、安全で快適な漁港を形成し、漁港経営の安定を図った。 ・補助率：9/10 ・起債充当率：90% ・工事費： 92,779千円 物揚場L=65m ・委託費： 7,124千円 護岸=1式 ・事務費： 4,620千円
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 (うるま1期地区)	70,871	64,225	5,800		846	サトウキビの増収及び、高収益性作物への転換による農業生産性の向上を図るため、末端かんがい排水施設の整備を行った。 ・補助率：91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率：90% ・工事費： 69,195千円 工事 L=9.8ha ・事務費： 1,676千円(補助事業事務費より充当)
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 (うるま2期地区)	46,641	42,205	3,800		636	サトウキビの増収及び、高収益性作物への転換による農業生産性の向上を図るため、末端かんがい排水施設の整備を行った。 ・補助率：91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率：90% ・工事費： 12,114千円 ・委託費： 33,309千円 ・事務費： 1,218千円(補助事業事務費より充当)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○環境と調和した安全で安心できる農林水産業の振興

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 農水産整備課】						
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 (うるま第3地区)	20,369	18,350	1,600		419	サトウキビの増収及び、高収益性作物への転換による農業生産性の向上を図るため、末端かんがい排水施設の整備を行った。 ・補助率:91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率:90% ・工事費: 14,309千円 ・委託費: 4,999千円 ・事務費: 1,061千円(補助事業事務費より充当)
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業(与那城地区)	54,125	46,821	6,500		804	農道及び排水路の整備により、農業生産性の向上を図った。 ・補助率:91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率:90% ・工事費: 41,635千円 工事 L=189m ・委託費: 462千円 用地 A=620.32㎡ ・用地費: 4,993千円 ・補償費: 3,618千円 ・事務費: 3,417千円(補助事業事務費より充当)
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業(与那城地区) (平成21年度繰越)	13,132	11,921	1,000		211	農道及び排水路の整備により、農業生産性の向上を図った。 ・補助率:91%(工事) ・起債充当率:90% ・工事費: 13,131千円 工事 L=100m
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 (うるま第4地区)	14,311	12,845	1,100		366	サトウキビの増収及び、高収益性作物への転換による農業生産性の向上を図るため、末端かんがい排水施設の整備を行った。 ・補助率:91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率:90% ・委託費: 13,711千円 ・事務費: 600千円(補助事業事務費より充当)
農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金事業 (宮城地区)	14,200	12,740	1,100		360	農道崩落箇所を整備することにより、幹線農道の機能を維持し、農作物輸送を確保し安定した農業経営と農業所得の向上を図った。 ・補助率:91%(工事) 75%(事務費) ・起債充当率:90% ・委託費: 13,582千円 測量設計一式 ・事務費: 618千円(補助事業事務費より充当)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○環境と調和した安全で安心できる農林水産業の振興

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 経済部 農政課】	千円	千円	千円	千円	千円	
松くい虫対策事業	3,298	1,729			1,569	松林保全区域(石川少年自然の家、市民の森、願寿の森周辺区域)において、松くい虫により深刻な被害を受けている琉球松林を保全するため、薬剤注入を実施した。
津堅島イモゾウムシ等根絶事業	7,177	7,177				夏期の甘しょ及び冬期のニンジンという輪作体系を構築し、農業生産の向上を図るため、沖縄県病害虫防除技術センターの委託業務により、津堅島におけるイモゾウムシ等の根絶事業を実施した。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○賑わいと活力ある商工業の振興

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 経済部 企業立地雇用推進課】						
地域資源を活用した 安慶名再生プロジェクト事業	19,362	19,362				【ふるさと雇用再生特別交付金事業】 再開発が進む安慶名地区において、特色ある店舗の誘致と地域活性化を目的にイベント等の企画・実施を行い、誘客と地域活性化に取り組んだ。 ・新規雇用失業者数 7名
中城湾港開発推進協議会負担金 (商工振興管理費 負担金)	2,269				2,269	中城湾港新港地区開発の協力体制を確立し、企業誘致活動、国・県への要請活動、四者意見交換会等の諸事業を実施した。 ・負担金: 2,269千円
金武湾開発推進連絡協議会負担金 (商工振興管理費 負担金)	2,549				2,549	うるま市、金武町、宜野座村では、「健康・長寿・美」をコンセプトとした、環金武湾振興QOLプロジェクトを推進。平成22年度は、第3回環金武湾ウォーキングフェスタ、コーディネーター業務委託、県外視察等を実施した。 ・負担金: 2,549千円
企業立地促進協議会負担金	2,920				2,920	うるま市・金武町企業立地促進計画の変更を申請し、国からの変更同意を得た。地域ソフトウェア開発人材養成事業、地域金型人材養成事業、海外展開支援事業(中国深セン市、台湾高雄市)等を実施した。 平成22年度立地企業: 製造関連9社、情報通信関連7社
特別自由貿易地域物流支援事業	7,438	6,322			1,116	特別自由貿易地域内に立地する企業の、物流コストの低減を図るため、コンテナの出荷個数に応じて助成した。 対象企業9社 コンテナ台数: 205台 ・補助金: 7,437,564円
創・操業支援事業	9,057	9,057				沖縄県からの委託業務として、中城湾港新港地区の特別自由貿易地域における、立地企業の創業支援及び操業支援を実施した。 ・創業支援: 313件 ・操業支援: 463件 ・視察調査業務等: 542件

【平成22年度主要施策成果説明書】

○歴史と自然を生かした「見る」「触れる」「感じる」観光の振興

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 商工観光課】						
闘牛振興事業	1,495				1,495	闘牛を広く内外にPRし、観光産業に結びつけ、観光客の誘致に寄与する。また、闘牛候補牛審査会を行うことにより、闘牛の育成と資質の向上を図り、観光闘牛の振興を図った。うるま市闘牛組合連合会への運営補助金 補助金:1,495千円
うるま祭り補助金 (まつり運営補助金)	13,500				13,500	市民意識の高揚と、市民相互の親睦と融和を深めるとともに、地域活性化を図ることを目的に開催した。 第5回うるま祭り実行委員会へのまつり補助金 開催日:平成22年10月16日・17日
うるま市エイサーまつり補助金 (まつり運営補助金)	6,500				6,500	市民意識の高揚と、市民相互の親睦と融和を深めるとともに、地域活性化を図ることを目的に開催した。 第5回うるま市エイサーまつり実行委員会への補助金 ・開催日:平成22年9月11日・12日 ・出演団体:青年会18団体、保育園3団体
観光商品流通促進事業	8,000			4,000	4,000	【対米請求権助成金事業(地域活性化推進事業)】 ・助成内容:地域特性を活かした地域の主体性と創意工夫による活性化推進事業 ・助成率:経費の90%以内、助成限度額 4,000千円 ・闘牛とエイサーをコラボレーションした観光イベントで、年間7回開催し、 延来客数 2160人 ・沖縄キッズトライアスロン大会や新規観光商品の開発 (観光用手提げ袋、キーホルダー)
観光まちづくり推進事業	12,500	12,500				【緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業(重点分野事業)】 雇用失業情勢が厳しい中、地域の成長分野として期待される観光産業において、新たな雇用機会を創出するため地域ニーズに応じた人材を育成し、雇用に結びつけることを目的とする。うるま市特有の観光資源を活用した旅行商品化、大手量販店等との連携による観光と物産展、特産品開発、誘客宣伝プロモーション、イベント・催事などの事業を展開し、誘客促進、ブランド化を図り観光・物産のまちづくりを推進した。 総雇用者数6名:・同種業就職者2名 ・他業種就職者3名 ・未就業者1名

【平成22年度主要施策成果説明書】

○歴史と自然を生かした「見る」「触れる」「感じる」観光の振興

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 商工観光課】						
心豊かなふるさとづくり推進事業	2,000				2,000	心豊かなふるさとづくり推進協議会補助金 平成22年度全国高等学校総合体育大会が沖縄県で開催した。 本市では、相撲競技とサッカー競技が開催。主会場である具志川ドーム、具志川多目的球場に市内4地区の自治会連絡協議会を中心に地域でプランターづくりを行ない、会場周辺の緑化活動を行った。 経費内訳：・具志川地区 962,300円 ・石川地区 423,700円 ・勝連地区 255,400円 ・与那城地区 338,600円 ・事務費20,000円
外国人観光客受入体制整備事業	15,000	15,000				【緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業(人材育成事業)】 雇用失業情勢が厳しい中、地域の成長分野として期待される観光産業において、新たな雇用機会を創出するため地域ニーズに応じた人材を育成し、雇用に結びつけることを目的とする。外国人観光客を誘客するために、単なる通訳だけでなくうるま市の観光関連知識をもった語学堪能者を育成し、地域におけるホスピタリティを中心とした受入体制の構築を目指した。 ・総雇用者数8名：・他業種就職者数6名 ・未就業者2名
産業まつり補助金	2,000				2,000	うるま市産業まつり実行委員会への補助金 開催日：平成22年12月17日・18日、来場者数：約3,000人
特産品等販売・誘客促進事業	4,000				4,000	・9月9日 北海道札幌市で「機能性食品・化粧品ビジネスマッチングin札幌」へ出展 ・出展事業者数3社 ・10月9日～12日 岩手・盛岡市のイオンジャスコ盛岡店にて、「うるま市物産と観光フェア2010」を開催した。 ・テレビ、マスコミへのメディアキャラバン及び会場イベントステージにおける観光PR活動を実施した。 ・10月14日～15日 三重県伊勢市における「神嘗エンヤ市(食と物産市)」に出展
石川多目的ドーム周辺駐車場整備事業 (平成21年度繰越)	46,627	46,627				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 石川多目的ドーム周辺の駐車場等を整備した。 ・駐車場54台分の新規築造、既設広場アスファルト舗装化 ・擁壁工事 1号擁壁L=32m、H=2.5m、2号擁壁L=33m、H=5m ・その他排水路工・フェンス設置等

【平成22年度主要施策成果説明書】

○戦略的な新産業の創出と就業支援の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 経済部 企業立地雇用推進課】						
シルバー人材センター関連補助費	18,902				18,902	高年齢退職者等の就業機会の確保と生きがいづくりを図るため、うるま市シルバー人材センターに対し、運営補助金を交付した。 平成22年度実績 会員数606人 就業実人数450人 契約額:195,282,135円
駐留軍離職者センター助成費	1,509				1,509	沖縄駐留軍労働者に対する技能訓練、生活相談、福祉扶助及び離職者に対する再就職を促進するため、運営補助金を交付した。 再就職相談者:2,871人、職業訓練相談者:590人、生活相談者:1,206人
モノづくり技術者育成事業	20,000	20,000				【沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】 地域の失業者を雇用し、「モノづくり」現場で必要とされるCAD/CAE技術者を育成するため県内、県外企業においてOJT研修を実施した。 ・新規雇用失業者数 11名 ※CADとは、コンピュータ支援設計とも呼ばれ、コンピュータを用いて設計をすること ※CAEとは、コンピュータ技術を活用して製品の設計、製造や工程設計の事前検討の支援を行うこと ※OJTとは、実務経験を積む事により、業務上必要とされる知識や技術を身につけるトレーニング方法
SaaSインフラ構築・運用人材育成事業	25,000	25,000				【沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】 地域内にSaaSインフラを構築・運用できる人材を育成し、今後の沖縄ITビジネス発展の基礎となる人材育成を行った。 ・新規雇用失業者数 10名 ※SaaSとは、必要な機能を必要な分だけサービスとして利用できるようにしたソフトウェアもしくはその提供形態のこと
沖縄型セラピスト育成事業	22,379	22,379				【沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】 国内外ブランドの滞在型スパ施設に対応できるように、地域資源を活用した人材育成事業を実施し、スパ産業の発展による雇用の創出を図った。 ・新規雇用失業者数 14名

【平成22年度主要施策成果説明書】

○戦略的な新産業の創出と就業支援の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 企業立地雇用推進課】						
若年者コンテンツ産業人材育成事業	3,139	3,139				<p>【沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】 高等学校や専門学校で、コンテンツ関連分野を履修した若年層の求職者を対象に、実践型の人材育成を行った。 ・新規雇用失業者数 6名</p>
勤労者サービス推進事業	3,371				3,371	<p>勤労者の福利厚生事業を推進し勤労意欲の向上と、本市の商業活性化を図るため、運営補助金を交付した。 事業所実績63所 会員255人 (財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター補助金</p>
緊急雇用創出事業	46,656	46,656				<p>【沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】 臨時職員の雇用に要した経費： 一般管理費(人件費) 賃金共済費より充当(1,549,238円) 臨時職員採用 48人(平成22年4月～平成23年3月)</p>
うるま市戦略推進事業	1,050				1,050	<p>島しょ地域の資源を有効活用し、島しょ地域における産業振興及び交流事業等を推進するため「平成22年度うるま市島しょ地域産業振興コーディネーター業務委託」を実施した。成果として、島スパの事業化に関する支援、島しょ地域懇談会の実施、イベントの開催、花のプランター里親・講習会、美ら島オキナワセンチュリーランの取り組み、民泊事業の芽出し等を実施した。</p>
健康長寿産業創出プロジェクト事業	13,933	13,933				<p>【ふるさと雇用再生特別交付金事業】 ヘルスツーリズム及び健康プログラムの事業化、健康特産品のブランド化による雇用創出と地域経済の活性化に取り組んだ。 ・新規雇用失業者数 6名</p>
ICTを活用した販路拡大と競争力強化の拠点づくり事業	25,012	25,012				<p>【ふるさと雇用再生特別交付金事業】 販路拡大と競争力強化を図るため、ICTを活用し消費者と生産者・販売者をつなぐ新しい情報提供スタイルとしてのポータルサイトの立ち上げに取り組んだ。 ・新規雇用失業者数 7名 ※ICTとは、情報・通信に関連する技術一般の総称である。</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○戦略的な新産業の創出と就業支援の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 経済部 企業立地雇用推進課】						
地域キャラクターを活用した コンテンツによるビジネス化事業	23,455	23,455				【ふるさと雇用再生特別交付金事業】 コンテンツビジネスにおける商品開発と、それに伴う人材育成と雇用の創出を図った。 ・新規雇用失業者数 11名
感動産業創出を目指したコ・ティネット事業	12,522	12,522				【ふるさと雇用再生特別交付金事業】 現代版組踊「肝高の阿麻和利」を基調とした地元コンテンツの創造と感動体験型産業育成のシステムづくりに向け取り組んだ。 ・新規雇用失業者数 4名
【一般会計 経済部 商工観光課】						
東照間商業拠点施設整備事業 (平成21年度繰越)	35,163	35,163				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 東照間商業拠点施設の改修工事 ・外壁塗装(部分防水処理、外壁全面塗装)、変電設備(キュービクル)、電気容量増設、駐車場外灯設置、施設看板設置、自動ドア、シャッター設置等を実施した。

4 誰もが健康で、互いに助け合える地域を育てます

- 誰でもどこでも安心して暮らせる地域福祉の推進
- 誰もが安らぐ、心とからだの健康づくりの推進
- 高齢者が生きがいをもち、健康で安心して暮らせる環境づくりの推進
- 未来を担う子どもたちのための子育て支援の推進

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰でもどこでも安心して暮らせる地域福祉の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 福祉部 生活福祉課】						
地域福祉計画推進事業	9,947				9,947	地域福祉計画に定められたコミュニティソーシャルワーカーを市社協の本所・支所に配置し、総合的な相談とサービス調整機能の確立及び、地域住民等と連携した要援護者の支援体制の充実を図った。 コミュニティソーシャルワーカーの配置:6名 相談件数: 1, 515件
市社会福祉協議会補助金 〃(平成21年度繰越)	120,884 10,000				120,884 10,000	市社協に補助金を交付し、小地域福祉活動として要援護者を支援した。 福祉ネットワーク体制づくりやふれあいのまちづくり事業、高齢者、児童、障がい者、低所得者等を対象にした福祉活動等や各種の福祉サービスをきめ細やかに実施し、行政・社協・地域住民が共に助け合い、支え合う仕組みづくりを推進した。
生活保護扶助費	2,835,894	2,112,036			723,858	生活に困窮している方に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長した。 生活保護受給者は年々増加傾向にあり、8種類の扶助のうち医療扶助費が全体の5割以上を占めた。 ・扶助費: 2,816,047千円 ・償還金: 19,847千円(平成21年度分県負担金の実績に伴う返還金) ※平成22年度末の生活保護状況 1, 345世帯(1, 957人) 人口に対する保護率:16.45%
【一般会計 福祉部 障がい福祉課】						
重度心身障害者医療費助成事業費	211,636	94,350			117,286	保険診療による医療費の一部を助成し、重度心身障害(児)の保健の向上と福祉の増進を図った。(県1/2補助) 支給人員: 2,243人 ・医療費: 186,717千円 ・食事費: 23,374千円 ・訪問看護費: 1,544千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰でもどこでも安心して暮らせる地域福祉の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 福祉部 障がい福祉課】						
障害者自立支援給付事業	1,723,391	1,304,662			418,729	<p>障がい者が地域で生活していくために、ホームヘルパーなどの福祉サービスを提供し、障がい者が自立して生活できるように事業を実施した。(国県3/4負担)(社会福祉扶助費内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費・訓練等給付費 利用延べ人員 9,131人 公費負担額: 1,678,384,565円 ・高額福祉サービス費 利用人員 5人 公費負担額: 136,311円 ・療養介護医療費 利用人員 79人 公費負担額: 6,183,032円 ・補装具費 利用人員 270人 公費負担額: 27,548,525円 ・特別対策費 <ul style="list-style-type: none"> 事業運営安定化事業 5事業所 5,296,770円 移行時運営安定化事業 5事業所 334,930円
障害者自立支援対策 臨時特例交付金事業	18,584	13,862			4,722	<p>障害者自立支援法(平成17年法律第123号)の施行に伴って生じた障害福祉サービス等の利用者および事業者が受ける急激な変化を緩和するための緊急かつ特別の対策としてサービス費、事業所運営費等の補助を行い、それとともに障がい者の地域への移行の促進を図り、障害者自立支援の制度を持続可能な制度として確立させるよう、実施した。</p> <p>社会福祉扶助費:18,584千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所サービス等利用促進事業 21事業所 利用延べ人数 123,854人 18,305,229円 ・新事業移行促進事業 3事業所 53,200円 ・事務処理安定化支援事業 3事業所 225,000円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰でもどこでも安心して暮らせる地域福祉の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 福祉部 障がい福祉課】						
精神障害者保健福祉啓発事業	1,228	1,228				<p>近年自殺者が増え、全国でも沖縄県が多く、その中でもうるま市が一段と多く社会問題となっている。特に多重債務の割合が多く、メンタルヘルス問題と多重債務で「こころの健康相談」等が必要なため、特別対策事業として自殺対策事業を利用し、啓発に努めた。</p> <p>①心健康づくり講演会 * 債(しー)と病(やんめー)は隠すな！！ 平成22年8月18日 参加人数 80人(民生委員対象) * 借金問題は必ず解決できる。 平成22年9月22日 参加人数 60人(民生委員対象) * 市民対象 債(しー)と病(やんめー)は隠すな！！ 借金問題は必ず解決できる。 平成23年1月12日 参加人数 100人</p> <p>②障がい者の社会復帰と、自立生活の促進に関する活動及び医療機関、社会復帰施設等の事業の紹介 うるみんな健康福祉まつり(みんないきいき障がいフェスタ) 平成22年9月5日～6日 参加団体17団体 場所:うるま市健康福祉センターうるみんな</p>
地域活動支援センター事業	57,540	43,155			14,385	<p>障がい者へ創作活動や生産活動の機会を提供し、社会との交流を促進する事業を実施した。(国県3/4補助) 地域活動支援センター 7ヶ所 利用人員 353人</p>
【特別会計 市民部 国民健康保険課】						
疾病予防事業	53,797	13,278			40,519	<p>病気の早期発見・早期治療による疾病の重症化及び長期化の防止を図るため、人間ドック及び脳ドックを実施した。 ・助成額:1人当たり 10,000円(ただし、胃部検査を実施しない場合は、7,000円) ・人間ドック受診者数: 2,106人 ・脳ドック受診者数 : 611人</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰でもどこでも安心して暮らせる地域福祉の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【特別会計 市民部 国民健康保険課】						
特定健康診査等事業費	71,007	37,575			33,432	<p>治療に高額な医療費を要する循環器系疾患の発症リスクの高い生活習慣病該当者及び、予備軍の早期発見を目的に特定健康診査を実施した。その健診結果をもとに特定保健指導を行い、生活習慣の改善を図ることで、疾病の予防とともに重症化の抑止に努め、医療費の抑制に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 対象者数 25,389人、受診者数 7,828人、受診率 30.8% ・特定保健指導 対象者数 2,585人、受診者数 795人、受診率 30.7%
収納率向上特別対策事業費	51,931	16,000			35,931	<p>収納率の向上を図るため、下記の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現年度対策班(4人体制)を設置し、居所不明者の実態調査や現年度分の納期内納付を推進した。 ・滞納整理班(3人体制)を強化し、差押え等の滞納処分を執行し、滞納税額の圧縮に努めた。 ・徴収嘱託員による訪問徴収を強化した。 ・職員、徴収嘱託員合同の夜間訪問徴収及び休日訪問徴収を実施し、現年度分の徴収強化、納税指導及び口座振替の推進を図った。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰もが安らぐ、心とからだの健康づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 市民部 健康支援課】						
母子保健事業費	146,679	39,628			107,051	<p>母子保健法により母性及び、乳幼児の健康の保持増進並びに将来を担う乳幼児が健やかに生まれ育つことを目的に、母子保健指導や訪問指導、健康診査等を実施し、母子保健の向上に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健手帳交付総数 1,434件 ・妊婦一般健康診査 1～14回 17,823件 ・HBS抗原検査 1,401件 ・乳児一般健康診査 2,124人 ・1歳6ヶ月児健康診査 1,102人 ・3歳児健康診査 921件 ・精密健康診査 乳児 90件 <ul style="list-style-type: none"> 1歳6か月児 25件 3歳児 36件 ・妊産婦・新生児訪問指導 311件 ・マタニティスクール 6クール 157人 ・ベビースクール 6クール 191人 ・離乳食実習 6回 21人 ・2歳児歯科検診 12回 691人 ・食育(親子、幼児食)教室 4回 92人 ・思春期教室 8回 1,134人 ・心理相談 175人 ・ひまわり会 <ul style="list-style-type: none"> 子供の成長発達を考えるつどい 6回 37人 ・あっぷるくらぶ、オレンジくらぶ <ul style="list-style-type: none"> 幼児健診後フォロー教室 24回 161人 栄養食品支給 4件 11人 母子保健推進員 12回 74人 赤ちゃん訪問 890件 未受診訪問 636人

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰もが安らぐ、心とからだの健康づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 市民部 健康支援課】						
健康増進事業費	86,653	9,576			77,077	<p>健康増進法等に基づき、生活習慣病予防健診及び胃・大腸・肺がん検診などを各行政区で実施し、疾病等を早期発見するとともに、有所見者等への健康相談、健康教育及び訪問指導等を行い、生活習慣病の予防対策を推進した。</p> <p>また女性の健康づくりについては、子宮頸がん、乳がん検診を集団及び個別にて実施し、あわせて女性特有のがん検診推進事業に基づく対象者への無料クーポン券を交付したほか、受診後の有所見者には精査等の早期受診勧奨を行った。</p> <p><実施事業及び実績></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康手帳 交付総数 2,884人 2. 健康教育 集団健康教育 3回実施 300人 3. 健康相談 ①重点健康相談 31回実施 33人 ②総合健康相談 195回実施 1,442人 4. 生活習慣病予防健診(対象 19才以上40歳未満、40才以上生保受給者) 基本健康診査 64回実施 962人 5. 骨粗鬆検診(対象 20・25・30・35・40・45・50才女性) 64回実施 173人 6. 肝炎ウイルス検診(対象 40才以上) 64回実施 1,213人 7. 訪問指導 実人数: 59人 延べ人数61人 8. 胃ガン検診(対象 19才以上) 64回実施 2,747人 9. 大腸ガン検診(対象 19才以上) 64回実施 4,833人 10. 肺ガン検診 (レントゲン検査) (対象 40才以上) 64回実施 6,441人 11. 肺ガン検診 (喀痰検査) (対象 40才以上) 64回実施 393人 12. 子宮ガン検診(対象 20才以上) 集団27回 2,838人 個別33ヶ所 3,170人 13. 乳ガン検診 (対象 視触診20才以上) 集団27回 2,883人 (対象 マンモグラフィ40才以上偶数) 個別33ヶ所 2,386人 <p>内訳(集団)視触診実施 2,883人、マンモグラフィ実施 1,634人 (個別)視触診実施 2,383人、マンモグラフィ実施 1,076人</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○誰もが安らぐ、心とからだの健康づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 市民部 健康支援課】						
予防接種費 委託料	175,433				175,433	<p>①感染症のおそれのある疾病の発生及びまん延を防ぐため予防接種法による各種予防接種を実施した。</p> <p>H22年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DPT 5,447人 ・MR1, 2期(麻しん風しん混合) 2,593人 ・MR3, 4期(麻しん風しん混合) 2,472人 ・MR高校1. 2年生対象(前倒し) 1,781人 ・ポリオ 2,617人 ・日脳 3,712人 ・DT 1,290人 ・インフルエンザ(65歳以上) 7,896人 ・BCG予防接種 1,304人 <p>②結核予防法に基づき結核の早期発見早期治療のため実施している胸部X線検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸部X線検査者数 6,084人
新型インフルエンザ対策事業 〃(平成21年度繰越)	62,939 2,932	38,422 2,198			24,517 734	<p>新型インフルエンザ感染拡大防止と予防対策のため、生活保護世帯、非課税世帯の優先接種者対象に無料予防接種を実施した。</p> <p>平成22年度 (主な事業経費) 扶助費:59,781千円</p> <p>平成21年度繰越分 扶助費: 2,932千円</p> <p>新型インフルエンザ予防接種者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1回目接種者 14,231人 ○2回目接種者 2,576人

【平成22年度主要施策成果説明書】

○高齢者が生きがいを持ち、健康で安心して暮らせる環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財源内訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【特別会計 福祉部 介護長寿課】						
地域支援事業(介護予防)	26,662	9,998		13,331	3,333	<p>生活機能評価(介護予防健診)を実施し、要介護状態に陥る可能性の高い高齢者の把握に取り組むとともに、その高齢者を対象とした介護予防教室を開催した。</p> <p>(1)特定高齢者施策</p> <p>①特定高齢者把握事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定高齢者実態把握件数(相談・訪問): 87件 ・介護予防健診受診者数: 4,925人(うち、生活機能検査受診者数:327人) ・特定高齢者数 : 304人 <p>②どう〜がっさん教室(運動器プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数: 90回 ・参加実人数: 31人 ・参加延人数: 753人 <p>③歯がんにじゅう教室(栄養改善・口腔機能向上プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数: 9回 ・参加実人数: 10人 ・参加延人数: 81人 <p>(2)一般高齢者施策</p> <p>①介護予防普及啓発事業(貯筋クラブ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 : 206人 ・実施回数 : 水中プログラム 98回、筋力向上プログラム 100回 ・参加延人数: 水中プログラム 2,195人、筋力向上プログラム 2,079人 <p>②はつらつ教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 : 65回 ・参加人数: 1,617人 <p>③介護予防出前教室(どう〜がっさん広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 : 3地区(36回) ・参加実人数: 46人 ・参加延人数: 228人 <p>④総合介護予防教室(転ばぬ先の知恵教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 : 3教室(30回) ・参加実人数: 73人 ・参加延人数: 598人

【平成22年度主要施策成果説明書】

○高齢者が生きがいを持ち、健康で安心して暮らせる環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【特別会計 福祉部 介護長寿課】						
地域支援事業 (包括的支援事業)	41,560	24,936		8,312	8,312	<p>高齢者に対する総合相談、ケアマネ支援事業等を実施。また、5生活圏域に「高齢者相談センター」を設置し、地域で生活や介護に関する相談を受け、各種サービスの情報提供や支援等を実施した。</p> <p>(1)総合相談</p> <p>①地域包括支援センター窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付件数(延数) : 941件 <p>②高齢者相談センター(いしかわ、具志川ひがし、具志川きた、よなしろ、かつれん)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付件数(延数) : 3,665件 <p>(2)権利擁護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待に関する相談件数(延数) : 145件 ・権利擁護に関する相談件数(延数) : 134件 <p>(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会: 2回、役員会・幹事会: 12回 ・ケアマネ支援件数(延数) : 96件
地域支援事業 (任意事業)	8,408	4,528		2,370	1,510	<p>介護給付等費用適正化事業を実施し、介護保険の安定と適正な運営に取り組んだ。家族介護支援事業では、「家族介護者リフレッシュ事業、認知症高齢者見守り事業、家族介護慰労金支給事業」を実施した。</p> <p>「食の自立支援サービス事業」は加齢若しくは心身の障害及び傷病等により、調理が困難な在宅の独居高齢者に対し、食事の提供を行うことにより、QOL(生活の質)の向上を図った。</p> <p>「成年後見制度利用支援事業」は成年後見制度申立てに要する経費や成年後見人等の報酬の負担が困難な者に対し、助成を行った。</p> <p>(1)食の自立支援サービス事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実人数: 23人 ・利用延人数: 159人 ・配食数: 2,006食 <p>(2)家族介護支援事業(リフレッシュ事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数: 5回 ・参加人数: 171人 <p>(3)成年後見制度利用支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用人数: 2人

【平成22年度主要施策成果説明書】

○高齢者が生きがいをもち、健康で安心して暮らせる環境づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【特別会計 福祉部 介護長寿課】						
生活・介護サポーター養成事業	1,260	1,260				<p>地域における高齢者の生活サポート体制の構築を図るため、生活介護支援サポーターの養成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活・介護支援サポーター養成事業 ・実施回数：10回 ・参加人数：20人
【一般会計 福祉部 介護長寿課】						
生きがい活動支援通所事業	36,754			219	36,535	<p>在宅の高齢者に対して、生きがいと社会参加を促進するとともに、社会的孤立感の解消、自立生活の助長、要介護状態への予防を図る目的で当事業を実施した。</p> <p>(1)中央型 委託先：社会福祉協議会 ・実施回数：96回 ・利用人数：26人 ・延人数：804人 委託先：与勝の里(津堅島) ・実施回数：50回 ・利用人数：8人 ・延人数：293人</p> <p>(2)地域型(地域公民館ミニデイ) ・実施回数：890回 ・利用人数：2,781人 ・利用延人数：16,736人</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○未来を担う子どもたちのための子育て支援の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 福祉部 保育課】						
公立保育所施設環境整備事業	4,408	4,408				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 入所児童の処遇向上並びに、保育環境改善のための施設改修をはじめ、備品の購入及び、施設等の修繕費など公立保育所5箇所の保育環境整備を実施した。
安心こども基金特別対策事業 〃(平成21年度繰越)	245,938 160,107	211,464 43,573		93,662	34,474 22,872	(地域子育て創生事業) 地域の実情に応じた、創意工夫のある子育て支援活動に関する取り組みを支援した。 ・研修会 4回開催 ・参加延べ人数 48人 (緊急保育所整備事業) 施設の増改築により、老朽施設の整備と定員増、待機児童の解消・保育環境の改善を図った。 平成22年度 ・あかるい子保育園： 定員60人→80人 ・百合が丘保育園： 定員60人→80人 平成21年度繰越分 ・ひまわりっ童保育園： 定員60人→90人
【一般会計 福祉部 児童家庭課】						
児童センター管理費	27,720				27,720	児童の健全育成を目的として、児童館・児童センターを設置し、児童へ健全な遊び場を提供し、体力増進に関する指導や児童クラブ活動及び、レクリエーションに関する指導等を実施した。平成19年度から指定管理を実施している。 また、地域組織活動の推進を図り、地域ぐるみの健全育成に努めるため、母親クラブも設置されている。 児童館・児童センター数： 5館

【平成22年度主要施策成果説明書】

○未来を担う子どもたちのための子育て支援の推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 福祉部 児童家庭課】						
子育て不安家庭等支援事業	468	252			216	<p>地域の子育て不安を解消するため、子育てに関する講座や研修会を通し、児童虐待の早期発見と予防を図った。</p> <p>①子育て支援HOWTO講座 講座回数:6回 延べ参加人数:180人</p> <p>②子育て応援カード「Welcome赤ちゃん」の送付:1,407件</p> <p>③臨床心理士カウンセリングの開催 開催回数:11回 延べ参加人数:44人</p>
放課後児童健全育成事業	69,463	43,847			25,616	<p>昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童等に対し、適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、児童センター、保育園等の施設を利用して「学童クラブ」を設置し、遊びを主とする健全育成活動を行った。</p> <p>学童クラブ数:18クラブ(公営3・社会福祉法人4、個人11)</p>
乳幼児医療費助成事業	139,799	69,783			70,016	<p>乳幼児の疾病の早期発見と早期治療を促進し、保健の向上と健全な育成に寄与することを目的に、乳幼児医療費の一部助成を実施した。</p> <p>通院 4歳未満(4歳に達した日の属する月の末日まで) 入院 就学前(6歳に達した日以後最初の3月31日まで)</p>
母子、父子家庭等医療費助成事業	41,038	19,366			21,672	<p>母子・父子家庭の親と子及び、養育者世帯の子に対し、生活の安定と自立を支援し、保健福祉の向上を図るため、医療費の一部助成を実施した。</p> <p>・母子家庭(母 1,915人、児童 2,933人) ・父子家庭(父 267人、児童 442人) ・養育者家庭(児童 37人)</p>
母子家庭自立支援事業	14,262	10,716			3,546	<p>母子家庭の母の主体的な能力開発を支援するもので、給付により生活の負担軽減を図り、資格取得を容易にすることで自立支援を図った。</p> <p>・指定教育訓練講座の受講料の一部を補助する 「母子家庭自立支援教育訓練給付金事業」 1人</p> <p>・看護師や保育士等の資格取得を容易にするために支給する 「高等技能訓練促進費」 10人</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○未来を担う子どもたちのための子育て支援の推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 福祉部 児童家庭課】						
児童虐待防止ネットワーク事業	3,662	1,971			1,691	平成19年4月に「要保護児童対策地域協議会」を立ち上げ、児童虐待の早期発見と対応を図るとともに、児童を養育している家庭に関わる相談業務等の担当者が集い、情報交換を行うことにより関係機関の連携を強め、支援体制の確立、担当者相互の資質の向上を図った。 ①要保護児童対策地域協議会 代表者会議:1回 実務者会議:3回 個別支援会議:190回 ②児童虐待防止講演会 講演回数:1回 延べ参加人数:170人
家庭児童相談室費	3,127				3,127	家庭における適正な児童養育、その他家庭内における児童福祉の向上を図るため家庭相談員を配置し、相談業務を行った。 相談員数:4人(各担当者を4地区に分けて対応) 継続支援件数:334件 新規相談件数:264件 相談、指導状況(延べ件数):5,681件
女性福祉相談等事業	2,056	1,040			1,016	女性が抱えている様々な問題や悩み(DV等)について相談を受け、その問題解決のために必要な助言や情報提供を実施した。 相談員数:専任(嘱託)2人、兼任2人 相談人数:172人(来所126人、電話39人、その他7人) 児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金:1,027千円

5 市民とともに考え、築き上げるまちを育てます

- パートナーシップで進めるまちづくりの推進
- 男女共同参画社会づくりの推進
- 地域コミュニティの充実・強化
- 安全で安心できる環境・体制づくりの推進
- 柔軟で効率的な行財政システムの確立

【平成22年度主要施策成果説明書】

○パートナーシップで進めるまちづくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 企画部 企画課】 地域審議会運営費	1,031				1,031	<p>新市建設計画の進捗管理に関する答申及び各地域のまちづくりに関する意見・提言の取りまとめを実施した。</p> <p>(主な事業経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬: 444千円 ・会議録調製委託費: 525千円 <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域審議会の開催(各地区計3回開催)
【一般会計 総務部 総務課】 うるま市制施行5周年記念事業	5,355	5,300			55	<p>新市誕生から5周年を記念し、「市制施行5周年記念式典」を開催した。「市政功労者の表彰」及び祝賀会を催したことで、今後の市政発展と更なる市民の融和・協働・躍進を促進することができた。</p>
【一般会計 企画部 秘書広報課】 うるま市PRビデオ作成委託事業 (平成21年度繰越)	5,701	5,701				<p>【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】</p> <p>うるま市の歴史や伝統芸能、文化、自然などを広く国内外にPRするため、ホームページやDVD等で見ることのできる動画コンテンツを作成した。</p>
海外移住者子弟研修生受入事業	1,175				1,175	<p>うるま市出身の海外移住者子弟の中から優秀な人材を選抜し県内において、日本語研修及び、文化研修等を実施した。研修を通し、郷土うるま市と沖縄県の現状及び文化を理解することにより、移住先国の発展に寄与する人材育成並びに本市との国際交流を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修生: 1人 ・出身地: ペルー ・期 間: H22.8.25～H22.11.21

【平成22年度主要施策成果説明書】

○男女共同参画社会づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 企画部 企画課】	千円	千円	千円	千円	千円	
男女共同参画事業	389				389	<p>「市民一人ひとりが互いにかげがえのない存在として認め合い、それぞれの個性や人権を尊重して、責任を分かち合いながら共に社会活動に参加していく、みんなが主役の男女共同参画社会」の実現に向けた啓発事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬(懇話会委員): 176千円 ・報償費(啓発講座 講師謝礼金): 16千円 ・特別旅費(NWECフォーラム・日本女性会議): 110千円 ・負担金及び補助金(研修派遣補助金等): 86千円

○地域コミュニティの充実・強化

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 市民部 市民生活課】	千円	千円	千円	千円	千円	
行政事務委託料 (自治振興管理費 委託料)	173,793				173,793	63自治会への行政事務委託料:173,792,028円 63自治会1名を委託、人口4,000名以上については、2名委託。
自治会運営振興補助金 (自治振興管理費 補助金)	9,869				9,869	自治会運営振興の目的で63自治会へ補助金交付: 9,869,245円 (均等割: 100,000円、世帯割: 15円、防犯灯台数割: 500円)
一般コミュニティ助成事業 (自治振興管理費 補助金)	10,000			10,000		宝くじの普及広報事業(一般コミュニティ助成事業) 港自治会、前原自治会、饒辺自治会、浜自治会 4自治会×2,500千円=10,000千円
消費者生活相談委託料	480	345			135	消費者生活相談を本庁に開設 毎週水曜日 午前10時～午後4時 * 延べ相談者数 146件 * NPO法人消費者センター沖縄へ委託 ・委託料: 48日×10,000円=480,000円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○地域コミュニティの充実・強化

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 企画部 企画課】	千円	千円	千円	千円	千円	
市民音頭制定事業 (平成21年度繰越)	1,595				1,595	<p>市民の一体感の醸成等を目的としたうるま市市民音頭を制定した。 (経費の内訳)</p> <p>・委員報酬: 48千円 ・作詞者謝礼金: 200千円 ・音源制作(編曲)委託料: 900千円 ・映像制作委託: 447千円 (実績)</p> <p>・市民音頭検討委員会の開催(H22年度:計3回開催) ・市民音頭振付用DVDソフト作成・配布(自治会等に配布:約100枚)</p>

○安全で安心できる環境・体制づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
【一般会計 総務部 総務課】	千円	千円	千円	千円	千円	
うるま市防災マップ更新版作成事業 (平成21年度繰越)	4,830	4,830				<p>【住宅・建築物ストック形成事業補助金事業】</p> <p>市民の地震防災の意識高揚を図ることを目的に、地震による揺れやすさ及び、地域別の建物倒壊評価マップなどを追加した新たな防災マップを作成し、市内全世帯への戸別配布を行った。 ※作成部数・・・45,000部</p>
災害時要援護者支援システム 構築事業	13,755	13,755				<p>【緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業】</p> <p>災害時要援護者の支援体制を構築することを目的に、システムの導入について関係部署等と調整を行い、内容や仕様等を定めたシステムの構築に関する計画書(設計書)を作成した。この計画書に基づき、平成23年度にシステムの開発を行い、導入を予定している。</p>
全国瞬時警報システム設備導入事業 (平成21年度繰越)	7,245	7,245				<p>【防災情報通信設備整備事業交付金事業】</p> <p>本事業により、緊急地震速報や津波警報、弾道ミサイル発射情報など、対処に猶予のない緊急時の情報を国(総務省消防庁)が衛星を経由して、市内236カ所に設置されている防災行政無線を自動起動させることが可能となり、市民に対して瞬時に緊急情報を伝達する体制を構築することができた。</p>

【平成22年度主要施策成果説明書】

○安全で安心できる環境・体制づくりの推進

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 消防本部 総務課】						
消防庁舎建設事業	426,283		400,200		26,083	<p>築37年の老朽化した消防庁舎を建替えることにより、消防機関全体の管理機能を備えた防災中枢施設として、ますます複雑多様化する災害に対して火災・救急・救助活動等が迅速かつ的確に行えるように整備し、組織の効率的運用を図るとともに、充実した防災体制づくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費： 406,399千円 ・委託料： 14,560千円 ・手数料： 74千円 ・消耗品費： 300千円 ・借上料： 4,950千円
水槽付ポンプ自動車(Ⅱ型) 購入事業 (車両購入事業)	47,336	42,658	4,200		478	<p>消防設備、機材の充実と、多様化する災害に対応できる消防力及び機動力の強化、災害発生時に迅速に対応し、被害の軽減を図るため、消防車両及び、消防資機材の整備を行った。(石油備蓄交付金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費： 47,145千円 ・特別旅費： 54千円 ・役務費： 27千円 ・公課費： 110千円
水難救助車購入事業 (車両購入事業)	18,836	17,100	1,500		236	<p>消防設備、機材の充実と、多様化する災害に対応できる消防力及び機動力の強化、災害発生時に迅速に対応し、被害の軽減を図るため、水難救助車両及び、水難救助資機材の整備を行った。(石油備蓄交付金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費： 18,690千円 ・特別旅費： 55千円 ・役務費： 31千円 ・公課費： 60千円
石川消防署庁舎防水補修事業 (平成21年度繰越)	8,586	7,340			1,246	<p>【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】</p> <p>石川消防署庁舎の防水工事を行うことで、施設及び消防車両や資器材等の適切な維持管理が行えるようになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費： 8,093千円 ・委託料： 493千円

【平成22年度主要施策成果説明書】

○安全で安心できる環境・体制づくりの推進

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 建設部 建築工事課】						
住宅用火災警報器設置事業 (市営住宅維持管理費)	1,584	712			872	消防法第9条の2の改正に伴い、住宅火災対策及び居住者の安全確保を図るため、地域住宅交付金事業により、法令に基づく火災警報器の設置を行った。 ・工事請負費:1,584千円 市営8団地 合計57戸に224個の火災警報器を設置した。 ・東山団地 5戸・20個 ・赤崎団地 3戸・12個 ・石川前原団地 5戸・19個 ・長田団地 6戸・24個 ・塩屋団地 2戸・8個 ・金座団地 20戸・77個 ・平安座団地12戸・48個 ・伊計団地4戸・16個
【一般会計 市民部 市民生活課】						
防犯灯設置事業 (防犯対策管理費 補助金)	1,890				1,890	防犯灯を設置し、夜間の通行人の安全確保と、犯罪の防止に取り組んだ。 63基×30,000円=1,890,000円
交通安全推進協議会補助金 (交通安全対策管理費 補助金)	1,105				1,105	交通安全関係機関、民間団体及び会員等との連携のもとに、交通安全活動を行っている交通安全推進協議会に対する補助金。

【平成22年度主要施策成果説明書】

○柔軟で効率的な行財政システムの確立

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 総務部 職員課】						
県外研修派遣事業 (職員研修事業費)	3,052			2,404	648	市町村職員中央研修所等の専門実務及び自治政策課題研修等へ33名、自治大学校へ1名の職員派遣を行った。
一般職員及び管理職研修事業 (職員研修事業費)	767				767	企業経営者を講師に招いて、民間企業における人材育成、管理職としてのマネジメント及び職員(社員)とのコミュニケーションについて、研修を開催し、39名の課長級職員が受講した。 また、一般研修において、主に窓口職員を対象に接遇・コミュニケーション等研修を行い、より良い窓口対応について講義及び実技指導等を行った。 そのほか、課長級以上の職員を対象に人事評価研修を行い、制度の概要及び基本的な考え方についての講義や人事評価について演習を行った。
政策形成研修事業 (職員研修事業費)	219				219	3市(うるま市・沖縄市・宜野湾市)合同の中堅職員並びに係長級の政策形成宿泊研修を実施。本市からは19名が参加し受講した。
【一般会計 総務部 市民税課】						
課税原票管理システム導入事業 (平成21年度繰越)	33,238	33,238				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 市民税課及び資産税課において賦課事務に必要な課税資料を、イメージデータ化し、端末機で即時検索できる課税原票イメージ管理システムを導入した。これにより事務効率化が図られ、市民からの問い合わせや申告書等控えの請求に対し大幅な時間短縮が実現できた。 また、紙媒体の課税資料を早期に文書引き継ぎが可能となったことで、執務室、文書保管等の事務改善が期待できるようになった。
【一般会計 総務部 総務課】						
文書整理事業	11,526	11,526				市町村合併により、旧2市2町の庁舎等に保管されている公文書の整理を実施し、文書の管理・検索等を円滑に行うことができるようになった。 ※本事業における整理文書総数: 34,771件

【平成22年度主要施策成果説明書】

○柔軟で効率的な行財政システムの確立

事業名	事業費 (決算額)	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金	市 債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	
【一般会計 総務部 管財課】						
庁舎設備等改修事業 (平成21年度繰越)	18,366	18,366				【地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業】 石川庁舎電気設備改修工事 石川庁舎複合防災盤改修工事 ・設計業務： 472,500円 ・設計業務： 472,500円 ・監理委託料： 399,000円 ・監理委託料： 220,000円 ・工事請負費： 11,812,500円 ・工事請負費： 4,988,550円 計： 12,684,000円 計： 5,681,050円
【一般会計 企画部 企画課】						
統合庁舎建設委員会運営費	4,652				4,652	統合庁舎建設基本構想(案)に関する答申及び意見・提言の取りまとめを実施した。 (主な事業経費) ・委員報酬： 256千円 ・印刷製本費： 483千円 ・コンサル委託料： 3,780千円
地域振興基金積立事業	805,966		760,000	5,966	40,000	合併特例債(充当率95%)及び運用益を活用し、地域振興基金への積立てを実施した。 (経費の内訳) ・基金積立金： 805,966千円 (実績) ・定期預金等による運用益： 5,966千円 ・H22年度末地域振興基金残高： 2,605,965千円
中部広域市町村圏事務組合負担金	13,382				13,382	中部地区9市町村で構成される中部広域市町村圏事務組合に対し、圏域内にまたがる課題解決に向けた共同ソフト事業を行い、圏域全体の振興を図るための負担金。 ※主な事業：おきなわマラソン、最上広域圏派遣交流及び受入事業 最上広域圏大産業まつり出展事業、中部トリムマラソン 人材育成事業(ゆがふう塾等)

【平成22年度主要施策成果説明書】

○柔軟で効率的な行財政システムの確立

事業名	事業費 (決算額) 千円	財 源 内 訳				主要施策の実績等の説明
		国県支出金 千円	市 債 千円	その他 千円	一般財源 千円	
【一般会計 市民部 市民課】						
公共施設整備事業 (平成21年度繰越)	16,369	16,369				【地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業】 本庁1階窓口の混雑解消及び、サービスの向上を図るため、市民課執務室の移設工事、本庁1階の窓口のレイアウト等を行った。 ・工事請負費：13,798千円 ・備品購入費：2,569千円
窓口業務委託料 (戸籍住民基本台帳管理費)	27,411				27,411	定員適正化及び、事務の効率化、市民サービス向上を図るため、窓口業務一部民間委託を実施した。 その他委託料：27,411千円
【一般会計 総務部 納税課】						
市税コンビニ収納導入事業	8,009	7,500			509	市民の市税を支払える利便性を高め、市税の納付に対する啓蒙を図り、納期内納付を推進するため、市税の納付環境を、曜日と時間の限られた公金取扱窓口(市役所本庁・支所や金融機関窓口)のみならず、24時間営業しているコンビニエンスストアでも納付できることにより、支払場所(県内・県外コンビニ)と支払時間を拡張することができた。
【一般会計 企画部 情報課】						
庁内情報化事業	11,015				11,015	・新総合福祉システム導入カスタマイズ費用：8,925千円 基本パッケージソフトをうるま市仕様に修正することで、各福祉業務が円滑に実施できた。 ・サブシステム間宛名連携構築委託業務：861千円 新福祉システム導入に伴い、住所・氏名等のサブシステム間連携を統一化し今後の運用管理の統一を進めた。 ・電算機用分電盤設置工事：1,228千円 昭和62年設置分電盤について老朽化による取替、及びサーバー機器の増設に伴う100V電源の追加を行い、電源供給の整理、今後のサーバー増設に対応できるよう取り組んだ。